

第23回子ども自然体験スクール in 沖縄

2014. 3. 30-4. 5 主催 NPO法人 森と海の学校



2014年〈平成26年〉

4月12日 土曜日

森と海の学校 親元離れ沖縄研修 自然体験など162人が楽しむ

宇部市のNPO法人・森と海の学校（岡村精二理事長）主催の第23回子ども自然体験スクール・イン沖縄は、3月30日から5日までの6泊7日の日程であり、小・中学生を中心とした参加者162人が親元を離れての集団生活、平和学習、海洋研修など貴重な経験を通じて、たくさんの思い出をつくった。



海洋研修を楽しむ参加者たち（提供）

位で行動。沖縄県の名護市青年の家を活動拠点

に、力を合わせての野外炊飯、ひめゆり資料館や美ら海水族館の見学、釣り・ボート体験、沖縄の伝統芸能「エイサー」獅子舞鑑賞など、さまざまなメニューをこなした。

手作りヨットで太平洋を横断した岡村理事長の講演「可能性への挑戦」、人工の尾びれでよみがえったイルカの話聞いたほか、夢の実現を目指す「人生設計図」作りにも挑戦。参加者を最も感動させたのは、内緒で届けられた保護者からの手紙。「お母さんの子供で良かった」「私の一生の宝物」などと涙ながらに感想文を書いた。

岡村理事長は「子供たちは出発前よりも大人びた顔になり、互いが思いやりを持って行動するようになった。全員が元気で、たくましくなったことが一番の喜び」と話していた。

（渡辺）